



よこすかルートミュージアムとは、横須賀に点在する開国から近代につながる歴史、文化の見どころや自然豊かなスポットを「サテライト」と呼び、それらを「ルート」でつなぐことで市内全体を大きな「ミュージアム」としてとらえた横須賀の新しい楽しみ方です。



B01



B03



D02



C04



E01



F02



よこすかルートミュージアム
公式サイト
https://route-museum.jp/
日本語 ENGLISH



多言語での紹介サイト
https://www.guidoor.jp/lp/4566
中文(繁體) 中文(簡体) 한국어
Français বাংলা ভাষা
Español Bahasa Indonesia

みつけて、
つなげて、
出かけよう。



塚山公園(国指定史跡「三浦按針墓」)



横須賀の観光スポット、イベント情報を紹介するホームページです。旬のイベント、横須賀でしか味わえないグルメなどの情報が満載！横須賀行ったら横須賀市観光情報サイトをCheck!!



お問い合わせ
年中 平日8:00~18:00
無休 休日8:00~16:00

☎ 046-822-4000

マップ内コースはよこすかシティガイド協会が推薦したコースです。他にも魅力溢れるガイドが可能です。

NPO法人よこすかシティガイド協会
☎ 046-822-8256
FAX 046-827-1682

横須賀商工会議所が運営する地域密着のお店情報サイト。



ヨコスカイチバン
www.sukaichi.com

横須賀商工会議所 ☎ 046-823-0421

発行：横須賀集客促進・魅力発信実行委員会(横須賀市・京浜急行電鉄株式会社・横須賀商工会議所・一般社団法人横須賀市観光協会)

事務局：横須賀市文化スポーツ観光部 観光課 ☎ 046-822-8124

注) 価格等の掲載内容は令和6年6月時点の情報です。

令和6年6月発行



観光に役立つ情報などがGETできます。

見つけたらスマートフォンをかざしてみてください！

※反応しない場合は二次元バーコードを読み取ってください。

アプリ不要



「モバイルバッテリー」のレンタルスタンドを、市内の主要駅や観光施設などに設置しています。

利用方法や設置場所はこちらから→



観光SPOT

散歩中に立ち寄りたいスポットをご紹介します！



A 長浦港周辺の近代化遺産

「近代化遺産」は、日本の近代化に貢献した「産業・交通・土木」に関連する建造物や構造物のこと。長浦港周辺には、明治から戦後にかけて旧海軍工廠造兵部や水雷学校などが置かれ、今なお多くの構造物が残されています。



B 旧海軍軍需部 長浦倉庫

兵器や軍艦で使う燃料、食料、被服などの軍需物資を集め保管し、補給していた旧海軍軍需部。長浦港の岸壁には旧海軍軍需部の兵器庫だった倉庫群があり、現在も海上自衛隊や民間会社が当時の建物を利用しています。



C 引き込み線

JR田浦駅から延びる引き込み線。旧海軍軍需部倉庫用地から港までを網の目のように覆っていました。現在は、倉庫群を抜ける道沿いにその一部が残っています。比与宇トンネルからJR田浦駅に向かう道路沿いに、線路が十字に交差する珍しいポイントがあります。



D 七釜トンネル

JR田浦駅の横須賀駅側には明治・大正・昭和に造られた個性豊かな三つのトンネルが並んでおり、駅の高架から見ることができます。この一帯は昔、鎌を失うほど草が繁茂していたため「失鎌(しっかま)」と呼ばれていたことが名前の由来とされています。

1 県立塚山公園

塚山公園は、「かながわの景勝50選」にも選ばれており「見晴台」「港の見える丘」からは、遠くは房総半島や横浜、眼下には横須賀港、猿島などが見渡せます。春先は桜の名所として親しまれ、毎年3月下旬から4月上旬に「塚山公園さくら祭」が開催され多くの人でにぎわいます。園内には、国指定史跡の三浦按針夫妻の供養塔があります。按針は、英国人で本名はウィリアム・アダムスといい、徳川家康の信任を得て、この地三浦郡逸見村に250石の領地を与えられ、外交顧問として仕えたほか、砲術・造船術・航海術などの西洋文明を伝えました。妻は江戸日本橋大伝馬町の名主の娘です。按針は元和6年(1620)長崎県平戸で亡くなりましたが、毎年4月上旬に三浦按針祭観桜会が催されます。



4 田浦梅の里

約2,000本の梅や75,000株のスイセンの花を楽しむことができます。東京湾に臨む展望台からは、横浜のランドマークタワーや東京湾アクアライン、房総半島を見渡すことができます。



E 新井掘割水路

明治18年(1885)に長浦港の海軍と横須賀港との交通が不便となったため、鎮守府が横須賀造船所に掘削するよう依頼して、翌年海底27mの掘削工事に着手し、3年後の明治22年(1889)に完成開通しました。周辺は旧海軍時代から現在まで燃料庫地帯になっています。

シティガイドが足で調べた

きままに散歩

Kimamani Sanpo.

02

京急田浦駅

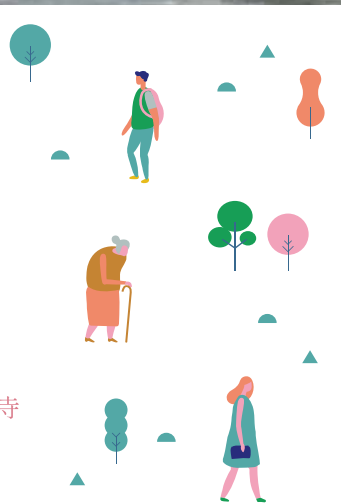
>>>

安針塚駅
～逸見駅



田浦梅の里

02 Keikyū Taura Sta. ~ Anjinzuka Sta. ~ Hemi Sta.



Kimamani
おすすめ
SPOT!

三浦按針の菩提寺
浄土寺

浄土寺は鎌倉時代の武将・畠山重忠創建のお寺です。浄土寺には、三浦按針より寄贈された銅製の念持仏観音像や南蛮貿易の際の土産の経文、日本橋按針町から寄進の打ち数など按針ゆかりの品々を所蔵しており、春の按針忌法要に観音像がご開帳されます。



F 南郷公園

桜の開花に合わせて桜まつりが開催され、パレードや演芸大会などにぎわいます。



02 京急田浦駅 >>> 安針塚駅～逸見駅

長浦港周辺と十三峠ハイキング

A コース

スタート!

けいきゅうた うら えき
京急田浦駅

1 旧海軍工廠造兵部
0.8km(17分)

れんが造りの旧鍛錬工場事務所をはじめ、関東大震災でも崩壊しなかった旧造兵部本館など旧海軍の建造物が数多く残っており、道沿いから建物を見ることができます。

こんなコースで「きままに散歩」はいかが?

A コース

長浦港を中心に広がる明治時代からの旧海軍施設などの近代化遺産を巡る街歩きコースです。
(約4.6km 約1時間35分)

2 海軍通信教育発祥記念碑
1.1km(22分)

明治34年(1901)に無線電信術の教育を初めて行った地。

3 JR田浦駅
0.3km(6分)

トンネルに挟まれ、11両編成の電車がホームに止まりきれない全国でも珍しい駅。旧海軍軍需部への引き込み線や大船・横須賀間が開通した当時のトンネルなども。

B コース

桜の名所・県立塚山公園と田浦梅の里を横断し、東京湾、房総半島を一望することのできる旧浦賀みちをたどるコースです。
(約6km 約2時間20分)

4 比与宇トンネル
0.7km(15分)

軍用として使われていたトンネル。貨物列車が一度トンネル内に入るとスイッチバックして方向転換したため、2方向から引き込み線がつながっていました。旧海軍軍需部の弾薬の積み降ろしがトンネル内で行われていたため、列車の軌道と車道が並ぶ珍しいトンネルでした。

5 安針台公園
1.0km(20分)

横須賀本港やイージス艦がよく見えます。

ゴール!

あんじん つか えき
安針塚駅
0.7km(15分)

B コース

スタート!

あんじん つか えき
安針塚駅

1 県立塚山公園
1.2km(30分)

詳しくは観光SPOT!へ

2 十三峠
0.7km(15分)

享保5年(1720)に江戸湾防備のため浦賀に奉行所ができ、江戸・浦賀間の往来が盛んになったことから、保土ヶ谷、戸塚から三浦半島の浦賀に至る東西の2本の道が作られました。保土ヶ谷からのルートは「東の浦賀みち」と呼ばれ東京湾沿いの経路で浦賀に至っていました。ここ十三峠は東の浦賀みちを往来する旅人や村人たちにとって非常につらい山道で、浦賀みち最大の難所であったと言われていました。十三峠の名の由来には、保土ヶ谷より13番目の峠ということで名付けられたという説や、峠に祭られた十三仏にちなむという説などがあります。

3 太田坂
0.5km(10分)

4 田浦梅の里
0.8km(25分)

詳しくは観光SPOT!へ

5 展望台
0.4km(12分)

6 田浦郵便局バス停
1.0km(20分)

けいきゅうた うら えき
京急田浦駅
1.3km(25分)

ゴール!